

# 飯南町バイオマス産業都市構想の概要

島根県飯南町、人口 約0.5万人、面積 約0.2万ha

## 構想の概要

「力強い農林業を次世代に継承する」を基本構想に掲げ、その実現に向けて農業基盤整備を推進するとともに、第1次産業を柱とした地域産業の活性化と地域内雇用の創出を目指す

## 1. 将来像

- ① 町内バイオマスにこだわった“飯南特別栽培米”の生産
- ② 木質バイオマス利用の拡大による里山再生と地域経済の活性化
- ③ 見える農業、安心な農産物“飯南ブランド”形成
- ④ 6次産業化推進による地域内雇用の創出

## 2. 事業化プロジェクト

- ① 飯南特別栽培米推進プロジェクト
  - ・良質堆肥製造施設整備、追肥ペレット製造施設整備
- ② 木質バイオマス利用促進プロジェクト
  - ・温浴施設への薪ボイラー整備、冬季園芸ハウス加温装置整備
  - ・竹資源利用システムの構築
- ③ 可燃ごみエネルギー利用推進プロジェクト
  - ・バイオガス発電、既存RDF施設との併用の可能性等を検討

## 3. 目標(10年後)

- ① 廃棄物系バイオマスの利用率 98%(現在95%)
- ② 未利用バイオマスの利用率 95%(64%)
- ③ 雇用 バイオマス関連施設への新規雇用 18人  
※( )は現状の利用率

## 4. 地域波及効果

- ① 経済波及効果:7.1億円(経済波及効果分析ツール(島根県)による)
- ② 雇用の創出:関連施設に18名
- ③ 温室効果ガス削減:246t-CO<sub>2</sub>/年削減
- ③ 災害時の燃料供給  
薪の生産量 275t/年、竹チップ生産量 48t/年
- ④ 林地残材搬出量 2,228t/年
- ⑤ 間伐材利用の確保による計画的な森林保全

## 5. 実施体制

- ・飯南町が事業主体となり、各プロジェクトの実施検討や進捗管理を行う。
- ・冬季園芸ハウス用加温装置の開発や竹の焼却灰の利用について、島根県中山間地域研究センター、島根大学と連携
- ・隣接する雲南市と広域連携

## 6. その他

- ・飯南町総合振興計画(前期H18年、後期H23年)
- ・飯南町バイオマスタウン構想(H20年)
- ・農業振興計画 (H25)

# 飯南町バイオマス産業都市構想 概要

